

2008年度第1四半期決算説明資料

2008年7月28日

川崎汽船株式会社

A. 2008年度第1四半期決算概要

A-1 決算概要

A-2 業績のポイント

A-3-1 部門別業績動向 -コンテナ船-

A-3-2 部門別業績動向 -ドライバルク-

A-3-3 部門別業績動向 -自動車船-

A-3-4 部門別業績動向 -エネルギー資源輸送 -

A-3-5 部門別業績動向 -その他事業部門 -

B. 2008年度業績予想

B-1 上期・通期業績予想

B-2 事業別売上高経常利益予想

B-3 上期業績予想のポイント

B-4-1 上期部門別業績予想 -コンテナ船-

B-4-2 上期部門別業績予想 -ドライバルク・自動車船 -

B-4-3 上期部門別業績予想 -その他事業部門 -

A. 2008年度第1四半期決算概要

A-1. 決算概要

(単位:億円)

	2008年度 第1Q実績	2007年度 第1Q実績	増減額	増減率
売上高	3,495	3,092	403	13.0%
営業利益	321	323	▲ 2	-0.5%
経常利益	333	361	▲ 27	-7.6%
当期純利益	215	258	▲ 43	-16.6%
為替レート	¥103.36	¥119.85	¥-16.49	-
燃料油価格	\$542	\$332	\$210	-

(単位:億円)

事業部門		2008年度 第1Q実績	2007年度 第1Q実績	増減
コンテナ船	売上高	1,488	1,475	13
	経常損益	▲ 10	80	▲ 90
その他海運	売上高	1,724	1,341	383
	経常損益	333	265	68
その他	売上高	283	276	7
	経常損益	10	15	▲ 5
合計	売上高	3,495	3,092	403
	経常損益	333	361	▲ 27

【 前年同期比 為替変動: 16.49円高 58億円、 燃料油価格変動: \$210高 137億円 】

A-2. 業績のポイント

< 前年同期比 > 増収(+403億円)・減益(27億円)

増収・減益要因:

- バルク市況の高騰
- 営業規模拡大(新造船竣工12隻)
- コンテナ船欧州航路など荷動き堅調
- 燃料油高騰
- 円高影響
- 船舶経費増加

(07F 361億円

08F 333億円)

損益変動要因	対前年同期比
為替変動	▲ 58
バンカー変動	▲ 137
市況変動	258
営業規模拡大	47
コスト増減	▲ 103
その他	▲ 34
合計	▲ 27

A-3-1. 部門別業績動向

- コンテナ船 -



< 前年同期比 > 増収・減益

売上1,488億円(13億円増収)・損益 10億円(90億円減益)

増収要因

- 営業規模拡大
東西航路の増強 (当社最大船型8,000TEU型の貢献)
南北航路の拡充 (アジア・南米西岸/南米東岸航路の開設)
- 総積高(85.9万TEU)
堅調な荷動きにより前年比6.3%増
欧州航路往航消席率9割超
- 運賃率 (前年同期比改善、ほぼ見込み通り)

	北米	欧州	大西洋*	アジア	南北
往航	+10%	+13%	5%	+16%	+12%
復航	+18%	+42%	+23%	+2%	+13%

*大西洋往航=西航

減益要因

- アジア発北米向け積高減少
- 燃料油費高騰

A-3-2. 部門別業績動向

- ドライバルク -

< 前年同期比 > 増収・増益

増収要因

- 営業規模拡大 新造船竣工(4隻)
稼働延ト: 49.0百万ト 53.6百万ト(前年同期比+9.4%)

増益要因

- 大型船市況: 年明けより大幅続伸。前年同期実績を大幅に上回る水準で推移
- 中型船市況: 需要底堅く堅調。前年を大きく上回る高値圏で推移
- 小型船市況: セメント・鋼材輸送等の需要増により高値圏で推移

バルク市況 (太平洋ラウンド)	2008年度 第1四半期	2007年度 第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
ケーブ(170型)	\$165,000	\$87,500	\$77,500	88.6%
パナマックス(74型)	\$67,000	\$44,000	\$23,000	52.3%
ハンディ(53型)	\$57,500	\$39,500	\$18,000	45.6%

A-3-3. 部門別業績動向 - 自動車船 -

< 前年同期比 > 増収・横ばい

増収要因

- 営業規模拡大 (第1四半期中に新造船 2隻竣工、昨年度竣工の5隻がフル稼働)
- 総積台数 (含む欧州域内) : 84.6万台 → 90.5万台 (前年同期比+7.0%)
 - 北米向け荷動きは減速傾向なるも、中南米・カリブ、中近東・アフリカ向け、三国間輸送が増加し、荷動きは堅調に推移

横ばい要因:

- 輸送能力増強に伴う積高増加
- 需要の伸びが大きい中国・インド・中近東・南アフリカ向け貨物を積極的に取込み
- 燃料油価格上昇による、輸送コストの増加

A-3-4. 部門別業績動向

- エネルギー資源輸送 -



< 前年同期比 > 増収・増益

増収要因

液化ガス運搬船 : 第1四半期中に当社関与プロジェクト船 5隻竣工
 プロジェクト船 合計 38隻順調に稼働
 旺盛なスポット貨の動きを背景に短期傭船した1隻も順調に稼働

油槽船 : 営業規模拡大
 昨年度竣工のVLCC 1隻・LPG船 2隻がフル稼働
 稼働延トシ 885.2万トシ 1,112.1万トシ (前期比+25.6%)

増益要因

Aframax・クリーン船市況が前年同期を大きく上回る水準で推移

油槽船市況 (WS)	2008年度 第1四半期	2007年度 第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
VLCC (中東/日本)	174	63	111	176.2%
Aframax (南方/日本)	195	153	42	27.5%
クローソ7万トシ型 (中東/日本)	193	134	59	44.0%

A-3-5. 部門別業績動向 - その他事業部門 -

(重量物船事業)

- 新造船1隻竣工で船隊規模16隻
- 旺盛なエネルギー・資源開発需要を受け、順調に収益を伸ばす

(内航・フェリー)

< 前年同期比 > 増収・増益

- 顧客サービス向上と営業規模拡大
- 燃料油コスト削減の減速運航サービス改編

(物流事業)

< 前年同期比 > 減収・減益

- 米国向け航空貨物需要の鈍化

B. 2008年度業績予想

B-1. 上期・通期業績予想

(単位: 億円)

	2008年度上期		公表比	2007年度	前期比
	今回予想	4月公表		上期実績	
売上高	7,000	6,700	300	6,466	534
営業利益	720	670	50	616	104
経常利益	700	640	60	637	63
当期純利益	470	410	60	440	30
配当	¥13.5	¥13.5	¥0	¥12	¥2
為替レート	¥102	¥100	¥2	¥120	¥-18
燃料油価格	\$621	\$520	\$101	\$353	\$268

2008年度通期		公表比	2007年度	前年比
今回予想	4月公表		通期実績	
14,000	13,400	600	13,310	690
1,240	1,240	0	1,296	▲ 56
1,210	1,210	0	1,259	▲ 49
780	780	0	830	▲ 50
¥27	¥27	¥0	¥26	¥1
¥101	¥100	¥1	¥115	¥-14
\$685	\$520	\$165	\$407	\$278

【2008年度年間予想配当27円、 連結配当性向22%】

【半期為替変動: 1円増減 ±7億円、通期為替変動: 1円増減 ±14億円】

【上期燃料油価格変動: \$10/MT変動 13億円、下期燃料油価格変動: \$10/MT変動 8億円】

B-2. 事業別売上高経常利益予想

(単位:億円)

事業部門		2008年度			2007年度			増減		
		1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期
コンテナ船	売上高	1,488	1,652	3,140	1,475	1,533	3,008	13	119	132
	経常損益	▲ 10	▲ 38	▲ 48	80	1	81	▲ 90	▲ 39	▲ 129
その他海運	売上高	1,724	1,566	3,290	1,341	1,553	2,894	383	13	396
	経常損益	333	392	725	265	259	524	68	133	201
その他	売上高	283	287	570	276	288	564	7	▲ 1	6
	経常損益	10	13	23	15	17	32	▲ 5	▲ 4	▲ 9
合計	売上高	3,495	3,505	7,000	3,092	3,374	6,466	403	131	534
	経常損益	333	367	700	361	276	637	▲ 27	91	63

コンテナ船には代理店、ターミナル事業を含む

B-3. 上期業績予想のポイント

< 前年同期比 > 売上高7,000億円(増収534億円)・経常700億円(増益63億円)

前提:燃料油価格\$353 \$621、為替¥120 ¥102

< 公表比 > 増収(300億円)・増益(60億円)

前提:燃料油価格\$520 \$621、為替¥100 ¥102

(07F上期 637億円、08F上期公表 640億円 => 08F上期見込700億円)

損益変動要因	対前年同期比	対公表比
為替変動	▲ 126	14
バンカー変動	▲ 348	▲ 131
市況変動	458	185
営業規模拡大	154	27
コスト増減	▲ 176	▲ 37
関係会社	▲ 6	4
その他	107	▲ 2
合計	63	60

【為替変動:半期1円増減 ±7億円、燃料油価格変動:半期\$10/MT変動 13億円】

B-4-1 上期部門別業績予想 - コンテナ船 -



< コンテナ船 >

前年同期比: 売上3,140億円(+132億円増収)・経常利益 48億円(129億円減益)

夏場のピークシーズンに向かい荷動き堅調

欧州航路・南米航路・北米復航は順調な増加を見込む

積高: 178万TEU (前年同期比 +9%の増加を見込む、公表通り)

運賃率:	北米	欧州	大西洋*	アジア	南北
往航	+11%	+2%	6%	+8%	+13%
復航	+23%	+38%	+27%	+4%	+15%

*大西洋往航=西航

運賃修復、営業規模拡大・積高増 < コスト増、燃料油高 減益

<ドライバルク> 前年同期比 増収・増益

- 中国・新興国を中心とした堅調な荷動き : 市況の高値圏での推移
- 新造船の竣工(上期計5隻竣工) : 営業規模拡大
- 燃料油価格高騰 : 輸送コスト増加

バルク市況 (太平洋ラウンド)	期首公表前提	第1四半期 実績	第2四半期 市況見込	上期 見込
ケープ(170型)	US\$100,000	\$165,000	\$160,000	\$162,500
パナマックス(74型)	US\$60,000	\$67,000	\$65,000	\$66,000
ハンディ(53型)	US\$50,000	\$57,500	\$54,000	\$55,750

<自動車船> 安定推移

- 世界的な完成車トレードの拡大 : 荷動きは引き続き堅調に推移
- 最適船型投入による効率配船 : 積高は順調に増加
- 営業規模拡大・サービス拡充
- 燃料油価格高騰 : 輸送コストの増加

< エネルギー - 資源輸送 > 前年同期比 増収・増益

LNG 第2四半期中に新造船4隻が竣工し、当社関与船隊は42隻と拡大
 油槽船 船隊規模拡大。Aframax・クリーン船市況の高値圏での推移

油槽船市況 (WS)	期首公表前提	第1四半期 実績	第2四半期 市況見込	上期 見込
VLCC (中東/日本)	100	174	200	187
Aframax (南方/日本)	150	195	217	206
クリーン7万トﾝ型 (中東/日本)	180	193	240	217

< 重量物船事業 >

上期に新造船2隻竣工、運航隻数17隻

重量物輸送の船腹需給は引き続き逼迫し、運賃水準は安定

B-5. 通期業績予想のポイント

< 前期比 >

売上: 13,310億円 14,000億円 (+ 690億円)
 経常利益: 1,259億円 1,210億円 (- 49億円)
 前提: 燃料油価格 \$408 \$685 (上期 \$353 \$621 下期 \$460 \$750)
 為替 ¥115 ¥101 (上期 ¥120 ¥102 下期 ¥111 ¥100)

< 公表比 >

売上: 13,400億円 14,000億円 (+ 600億円)
 経常利益: 1,210億円 1,210億円 (± 0億円)
 前提: 燃料油価格 \$520 \$685 (上期 \$520 \$621 下期 \$520 \$750)
 為替 ¥100 ¥101 (上期 ¥100 ¥102 下期 ¥100 ¥100)

【為替変動:1円増減 ±14億円】

【上期燃料油価格変動: \$10/MT変動 13億円/半期、下期燃料油価格変動: \$10/MT変動 8億円/半期】

ドライバルクマーケット前提(ケブサイズ \$/日)					
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
2007年度実績	\$87,667	\$113,000	\$179,000	\$109,333	\$122,250
2008年度公表	\$100,000	\$100,000	\$100,000	\$100,000	\$100,000
2008年度見直し	\$165,000	\$160,000	\$160,000	\$160,000	\$161,250

ドライバルクマーケット前提(パナマックス \$/日)					
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
2007年度実績	\$43,917	\$59,500	\$81,667	\$52,833	\$59,479
2008年度公表	\$60,000	\$60,000	\$60,000	\$60,000	\$60,000
2008年度見直し	\$67,000	\$65,000	\$65,000	\$65,000	\$65,500

ドライバルクマーケット前提(ハンディーマックス \$/日)					
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
2007年度実績	\$39,333	\$46,467	\$64,583	\$48,167	\$49,638
2008年度公表	\$50,000	\$50,000	\$50,000	\$50,000	\$50,000
2008年度見直し	\$57,500	\$54,000	\$50,000	\$50,000	\$52,875